



# マランツOB会 たより

- 第 7 号 -

マランツOB会事務局 令和3年10月15日

## 目次

会長挨拶	ページ 1
事務局から	ページ 2
OB会活動費 寄付のお礼	
OB会の近況	
来期の総会・懇親会について	
会員から：宝力 正直さん	ページ 3
会員から：坂根 幸郎さん	ページ 4
クイズ	ページ 5
あとがき	ページ 5

## 会長挨拶

マランツOB会の皆様 如何お過ごしですか。コロナ禍で明けた令和三年も早や秋風が吹き抜ける季節となりました。

終息が見えない感染、度重なる変異株の出現でこの飛沫を中心としたコロナ感染症を短期間で抑え込む事は極めて難しいようです。最終的には感染源の人と人との接触を避ける個々人の行動が決め手となります。まだ暫く行動自粛や我慢を強いられますが予防対策、ワクチン接種、不要不急の外出自粛等 早期に日常生活が取り戻せるよう力を合わせ頑張りましょう。

OB会は今年もコロナ禍から総会、懇親会を中止しました。そのため会の運営収入が二年間途絶え 前号で皆様に寄付をお願いしました。その結果多数の方々から「OB会の存続と発展に向け」ご賛同の寄付金を頂きました。この場を借りて深く御礼申し上げます。

幸いOB会は令和元年より会の活動、話題提供、仲間の近況等 皆様へ定期的にお伝えする「OB会たより」を発行しております。対面での再会は出来ませんが紙面を通じコミュニケーションを図りながら進めて参りたいと思います。

次回は来年一月「OB会たより」新年号で皆様とお会いしたいと思います。



マランツOB会会長 佐藤 卓

## 事務局から

八月としては珍しい豪雨が続き九州・中国地方を中心に各地で洪水の被害が出ました。また新型コロナの感染者数も毎日記録的な数値になりワクチン接種やマスク、手指洗浄による感染防止策の他に外出や会食の自粛等、様々な施策を行っていますが今の所感染が衰える気配が見えない状況です。

この先いつになれば感染に神経を使わなくて良くなるのか気になりますが、過去のこの種の感染症の経緯を見ても我々は病気を克服してきており今回も例外ではないと思います。ただ、まだ暫くは我慢を強いられると思いますので焦らずに過ごしたいですね。

### ◆ OB会活動費 寄付のお礼

さて先の「OB会たより」で会員の皆様をお願いを致しました寄付金に関し17名+1社からのご協力を頂き総額で164,000円をご寄付いただきました。（2021年7月31日 現在）  
有難うございました心より感謝申し上げます。（以下にご寄付頂いた方を記載させていただきます）

坂根様、藤木（季）様、田丸様、川上（貢）様、石黒（廸）様、熊谷（實）様、斉藤（充）様、八ッ橋様、野村（正）様、寺尾様、矢藤様、森川（和）様、山田（英）様、佐藤（卓）様、下口様、石川（房）様、小原様、MEK（マランツエレクトロニクス（株）様

### ◆ OB会の近況

今期新規会員の紹介

新規入会者は利光さん、武田さんの2名が我々の仲間に加わって頂きました。（2021年5月入会）

皆さん宜しくお願い致します。

### ◆ 来期の総会・懇親会について

少し気が早いですが来期の総会・懇親会に関し一つ留意点があります。

勿論新型コロナ感染症の状況に左右されますが開催時には会場を新たに選定する必要がございます。

今まで予定をしておりました相模大野「ホテル・センチュリー」は今年7月限りで宴会場や会議室の営業を終了し、宿泊施設のみの運営になりました。

これから幹事会で総会・懇親会を行うのに相応しい会場を選定したいと考えています。



## 会員から：宝力 正直さん ～ 近況 ～

昨年3月から新型コロナ・ウィルス(covid-19)により行動制限・マスク生活が続いています。そんな中OB会から、執筆の依頼がありましたので近況を書いてみました。

高齢者の境目は75歳とのこと、75歳未満は：準高齢者、75歳以上は高齢者だそうで、75歳が節目になると言われています、私も団塊のベビーブーマー世代で先日、運転免許証を更新する為に高齢者講習を受講しました。次回更新は認知機能検査も受けなければならないようです。

55歳でマランツを離れ、その後3社に勤務し65歳で定年退職しましたが、退職の5年ほど前に偶然知り合った元米国駐在の商社マンから一緒に仕事をやってほしいとのことでイタリアMeccalte社の発電機の日本総代理店をスタート、その後イギリスDSE社のエンジンコントローラの輸入総代理店そして浄化バクテリアの輸入卸販売を4人でやっています。私は、もともと技術屋なので、製品のテクニカルサポートや品質クレーム対処をイタリア、イギリス本社や生産国の中国と日本のお客様との橋渡しを主にテレワークで行っています。最近は便利になりメールであればGoogle翻訳と多少の英文法知識でほとんどのやり取りが効率よくスムーズにできます。この仕事の関係でイタリア・オランダ・香港・上海・ニューヨークと海外旅行も経験することができました。マランツでの「もの造りの経験」が今では自信となっています。



一方、毎月2回Jazz Bandの練習をしています。このJazz Bandもスタンダード工業・日本マランツが起源になっています。当時は「ミュージックハンターズ」というバンド名で社内外のイベントなどで演奏を披露していましたが、20年ほど前に元マランツメンバーの声掛けで再結成され現在バンド名も「スイングプラザジャズオーケストラ」に改めメンバーも元マランツ社員の3名を含め20名となり立派なBig Bandとして年1回の定期演奏会を目標に活動しています。震災後の2013年には相模原市の「紫陽花コンサート」で姉妹都市である岩手県大船渡市のBig Band [サンドパイパーズ (いそしぎ)] との共演も行いました。しかし、昨年3月以降、新型コロナ・ウィルス(covid-19) の感染拡大から練習と活動は休止中です。メンバーのワクチン接種率が70%以上になれば再開することにしてはいますが変異株の急拡大で今も活動再開ができない状況です。



定年退職と時期を同じくし、アマチュア無線局も再開したことで昔の無線仲間とも再会できました。在宅で孤立しがちな高齢者世代ですが、仕事そしてバンドの一メンバーとしてグループ活動に積極的にかかわって生活できる現在の環境に感謝しています。OB会の皆様もワクチン接種は済んだとおもいますが、それでも感染しないようお過ごしください。

※「スイングプラザ ジャズオーケストラ」ホームページ <http://spjoh.com/>



## 会員から：坂根 幸郎さん

### ～ 最近の私 ～

定年を機に栃木県鹿沼市に移住して16年になります。今年の8月で満80歳になりました。最初の4～5年間は住んでいる町内、市内、県内を知るため、興味の赴くまま観光を兼ねた探訪に終始しました。幸い、近所に近辺の名所（史跡、景勝地、秘境など）に詳しい親切な人がたくさん

居て飽きる事なく過ごしましたが、10年前に「鹿沼市シルバー人材センター」の会員になりました。以来、今日まで市の水道部の宿直業務を4人でローテーションを組み、年間365日、請負って居ります。従って、4日に一度の当番となります。勤務時間は前日の午後4時45分から翌朝の8時半までです。業務内容は夜間の水道料金の預り、住民の引越しに伴う水道の使用開始届、使用中止届の受理などが主なものです。拘束時間は長いが実働時間短く、自由時間や仮眠時間は充分あります。私の場合、それらを丘陵地に囲まれた構内を散策・テレビ・読書・詩吟の練習などに充てています。



勤務先 水道部(今年4月に下水道部と統合)の門前

詩吟の流派は「水府流吟道」鹿沼支部（本部は土浦市）。月に2～4回、教室が開かれています。シルバー人材センター互助会の仲間から紹介され5年前に入門しました。師匠は私の通勤途上にある魚屋の奥さん（85歳ぐらい）です。弟子は私を含め5人（内一人は女性）。現在、私は「皆伝」の免状をもらっております。年に一回、鹿沼市の芸能・吟剣詩舞発表会があり、それに向けて皆励んでおります。コロナ禍で中断して居りましたが、今年は11月にやるそうです。



構内にある 昭和27年開始の  
給・配水水源の記念碑



## クイズ ～ これ、わかるかなあ？～

コロナ禍により2年連続で総会・懇親会が中止になる中、会員の皆様に親しんでもらえる「OB会たより」を目指そうという幹事一同の思いから、クイズを出題してみることとしました。

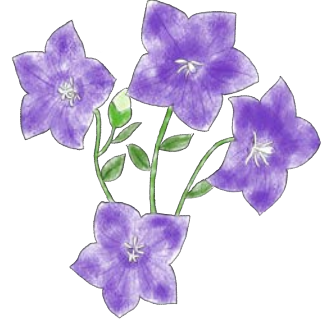
### 初級編

さかなへんの（ ）の中に入る漢字をいれて！

例：魚（ ）さば → 青

魚（ ）あじ      魚（ ）くじら      魚（ ）こい

魚（ ）あゆ      魚（ ）まぐろ



### 中級編

次の漢字の読みは？

鱈（ ）    鱒（ ）    鮑（ ）    鰯（ ）    鰻（ ）

出題：藤井

正解は次号の「OB会たより」で・・・

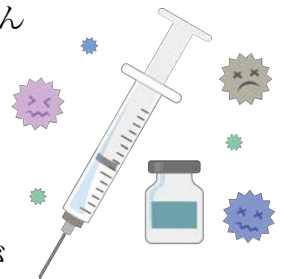
## あとがき

OB会会員の大多数の方はコロナウィルス・ワクチンの接種は終了してるかと思います。私は幸いなことに職域接種の「家族向け」枠で早い時期に接種をすることができました。

さてこのワクチンですが、mRNAという新しい技術で開発されたということです。私は医療従事者ではないので、詳しいことはチンプンカンプンなのですが、従来のワクチンと比較して有効性が非常に高く、このワクチンが原因となって感染することはないとのこと。また、設計と製造のスピードも従来のワクチンを凌ぐもので、1年でウィルスの特定から緊急使用の承認を得たことはみなさんご存知のことかと思いますが、職域接種で使用されているモデルナ社はわずか2日間でワクチンを設計したそうです。

mRNAは新型コロナウイルス・ワクチンでの実用化が世界初ですが、“がんワクチン”、“他の感染症ワクチン”、“遺伝性疾患治療”、“再生医療”などの研究も進んでいるとのことで、日本のiPS細胞に匹敵する研究成果だそうです。

この“あとがき”を書いている時点で日本でのワクチン接種は2回目を終えた人が「日本の総人口に対して50%を超えた」そうです。ワクチン接種が進み、来年は皆様とお会いできることを楽しみにしています。



小原 記

## マランツOB会

事務局長：下口 克己

メールアドレス：bureau@mtzob.jp

ホームページ：https://mtzob.jp/